

都立神代植物公園の整備計画（改定）答申

1 所在地	東京都調布市深大寺元町二丁目・五丁目 深大寺北町一丁目・二丁目 深大寺南町四丁目 地内
2 計画対象面積	当初告示 昭和 32 年 1 月 2 日 種別：特殊公園 計画面積 100.3ha
3 整備計画	東京都公園審議会諮問・答申 昭和 59 年 4 月 12 日
4 開園	開園年月日 昭和 36 年 10 月 20 日 開園面積 48.7ha（平成 25 年 6 月 1 日現在）
5 整備計画見直し 対象面積	21.8ha

6 整備計画の概要

(1) 計画区域の概要

神代植物公園は、東京都のほぼ中央部にあたる調布市に位置し、J R 三鷹駅の南約 4 km、京王線調布駅の北約 2.5 km の距離にある。

計画面積 100.3ha の、主に植物園の設置を目的とした特殊公園であり、現在約 48.7ha を開園し、そのうち約 23.2ha を有料区域としている。

本公園は、武蔵野台地と国分寺崖線にまたがる地形の変化に富んだ場所に立地し、武蔵野の雑木林や湧水といった豊かな自然環境を有している。また、公園内には、約 4,800 種類、10 万本の植物が種類別・形態別などのおよそ 30 ブロックに分かれて展示され、年間入場者数約 70 万人を受け入れており、本公園と歴史ある深大寺界限の一带は、東京の主要な観光拠点となっている。

(2) 整備計画改定に到る経緯

神代植物公園の整備計画は、三鷹通り東側の住宅区域を除く都市計画区域について、昭和 59 年 4 月に公園審議会にて答申を受けている。

なお、「整備計画の基本的考え方」は下記のとおりである。

- (ア) 都立の植物公園としてより広域的な利用を高めるため、機能向上と規模拡充を図る。
- (イ) 国分寺崖線に沿って残る緑と湧水池からなる自然環境の保全と活用に努める。
- (ウ) 深大寺等の神社仏閣や深大寺城跡等からなる歴史的環境との調和を図る。
- (エ) 大規模公園としての防災的機能及びコミュニティレベルのレクリエーション機能も考慮しつつ総合的な公園機能の整理・充実を図る。

本公園は、上記の基本的考え方に基づき整備を行い、平成 23 年 10 月には開園 50 周年を迎え、植物園が担うべき機能（「調査・研究」、「種の保存」、「レクリエーション」、「教育・普及」）に対し、レクリエーションや教育・普及機能の充実に力点を置いてきた。特に、バラやラン、ペゴニアに代表される華やかな花卉植物やサクラ、ウメなど江戸園芸植物等のコレクションの展示・充実により、日本を代表する植物公園となっている。

さらに近年の生物多様性保全をはじめとする世界的な環境保全への関心の高まりを受け、調査・研究、種の保存、教育普及の新たな取組として、平成 24 年 4 月に都内絶滅危惧植物の保全拠点として植物多様性センターを開設した。

一方、防災面において本公園は、平成 20 年 8 月に東京都地域防災計画において「大規模救出救助活動拠点」に指定されるとともに、「救出・救助部隊の活動拠点」として芝生広場が位置づけられた。

また、「都市計画公園・緑地の整備方針（平成 23 年 12 月改定）」において、重点公園として位置付け、平成 32 年までに優先的に事業化する区域（優先整備区域）約 11.5ha を設定し、整備促進に努めている。

本公園のさらなる魅力や機能の向上を図るうえで、以下の課題を整理した。

1) 植物園としての魅力及び機能向上にあたっての課題

- ① 多様化するガーデニング形態や多品種化する花卉園芸植物等を取り入れた魅力あるテーマと幅広い利用者に喜ばれるスケールを生かした植物展示が必要
- ② 環境保全の関心の高まり等に応えるために、生物多様性保全や人と植物の関わりに関する積極的な普及啓発が必要
- ③ 早急に対応が求められている絶滅危惧植物や江戸園芸植物等の積極的な保存が必要
- ④ これら全般に係る調査・研究活動の推進、成果の蓄積・発信が必要

2) 防災機能の向上にあたっての課題

「救出・救助部隊の活動拠点」である芝生広場は閉鎖管理の有料区域内に位置することから、緊急車両などの出入口や車両の規模が制限される。また、展示植物の位置や樹形により、活動に使用するヘリコプターの離着陸や飛行の安全に支障をきたす恐れがある。

救出・救助の様々な活動への対応と植物公園機能の両立を図るため、道路接続や植栽計画を考慮した、新たな「救出・救助部隊の活動拠点」となるオープンスペースの確保等が必要である。

このような植物園としての魅力及び機能の向上、公園の防災機能の向上を図るため、昭和 59 年策定の整備計画を見直し、ゾーニング計画を策定する。

(3) 整備計画改定の方針

整備計画の改定にあたり、「整備計画の基本的考え方」を継承しつつ、以下を改定の方針として定める。

① 植物園機能の充実

- ・四季折々の多種多様な花と緑を通じて自然を学び親しむとともに、東京の緑を守り育てていく拠点であり、江戸園芸文化の情報発信の拠点となる植物公園とする。

② レクリエーション空間の創出

- ・スケールを生かした広域的なレクリエーションと地域の交流の拠点となる豊かな緑空間の創出を図る。

③ 自然環境の保全と活用

- ・国分寺崖線に沿って残る緑と湧水など自然環境の保全と活用を図る。

④ 防災機能の拡充

- ・大規模なオープンスペースの確保や「大規模救出救助活動拠点」、「広域避難場所」として様々な活動を考慮した空間の創出と施設整備を図る。

⑤ 地域文化の活用

- ・深大寺等の神社仏閣や深大寺城跡等からなる歴史的環境との調和を考慮した、地域文化の活用を図る。

(4) ゾーニング計画

整備計画改定の方針を踏まえ、次のゾーン及びエリアを設定する。

① 教養ゾーン

植物及び豊かな自然環境の展示等を通じ、植物及び自然環境に関する教養知識を深める区域

また、それに付随する管理施設等を設置する区域

1) 花と緑の展示エリア【既開園区域】(A-1)

- ・豊かな花と緑や古くから日本に伝わる花木の園芸品種等の植物コレクションを楽しみながら、植物の様々な知識・教養が得られる区域

2) 江戸園芸展示エリア(A-2-1)

- ・既開園区域にある江戸園芸植物を取り込み、新たにエリアを設定し、江戸園芸植物を主体とした植物コレクションの保存展示を充実させ、主に江戸園芸技術や文化の知識・教養が得られる区域

3) 花とガーデンエリア(A-2-2)

- ・四季を通じて魅力ある大規模な花壇や冷温室等における様々な植物等を展示し、多様なガーデニング技術・文化や植物に関する幅広い知識・教養が得られる区域

4) 武蔵野の景エリア(A-2-3)

- ・武蔵野の農の風景を構成する畑や雑木林、民家などの再現展示や江戸東京由来の伝統的な農園芸植物等の展示を通して、人々の暮らしと植物のかかわりに関する知識・教養が得られる区域

5) 保護育成拠点エリア【既開園区域】(A-3)

- ・都内絶滅危惧植物等の保護増殖、情報収集・発信と植物多様性保全の普及啓発の拠点にするとともに、園内植物コレクションのバックアップのための保護育成を行う区域

6) 水生植物園エリア【既開園区域】(A-4)

- ・水域及び湿生環境を生かし、自生する希少な水生植物や湿生の野草類等を保全展示し、これら植物等の知識・教養が得られる区域

7) 崖線生態エリア(A-5)

- ・国分寺崖線に残る緑と湧水などの谷戸の豊かな自然環境を保全し、そこに生息生育する動植物の観察などにより、環境学習ができる区域

② コミュニティーゾーン

遊び・運動・野外活動など多様な機能を有するとともに、広大な緑地空間での憩いの場を創出す

る区域

また、公園利用者の駐車場等を設置し、災害時には救出救助等の活動の拠点とする区域

1) 林間広場エリア【既開園区域】(B-1-1)

- ・樹林に囲まれた自由広場で、軽スポーツなどの健康増進や複合遊具等により幅広い世代の利用者が楽しめる空間

2) 体育館エリア【既開園区域】(B-1-2)

- ・調布市立総合体育館(設置許可)が位置する地域のスポーツ拠点であり、周辺園地と一体的な利用を図る空間

3) 駐車場エリア(B-2-1)

- ・公園利用者のための駐車場区域。繁忙期を考慮し、平常時は芝生広場としての利用が可能な臨時駐車場を設置。また、災害時はヘリコプターの離発着が可能な区域

4) 芝生広場エリア(B-2-2)

- ・大規模で開放感のある芝生広場を設置。災害時には避難場所や活動の拠点としての利用を想定し、外周部に防火樹林帯を設置するとともに、防災用の井戸やトイレ等の防災施設を設置

5) いこいの森と遊びのエリア(B-3)

- ・豊かな森に囲まれたスポーツなどが楽しめる多目的広場や地域交流の場となるコミュニティー広場、遊具広場などを配置するいこいとレクリエーションの空間

6) はけの野外活動エリア(B-4)

- ・はけ^{*}に残る樹林や水田や畑などを保全活用して野外活動を行う区域

※「はけ」とは、丘陵山地の片岸や、がけ地の連なり(崖線)を指す呼び名で、方言の一つ

③ 風致ゾーン

深大寺を中心とする歴史的、文化的景観を保全活用する区域

1) 歴史と文化のエリア(C-1)

- ・緑豊かな寺社林と、石畳の歩行空間など歴史が感じられる落ち着いた景観の区域であり、調布市のまちづくりとの連携も図る区域

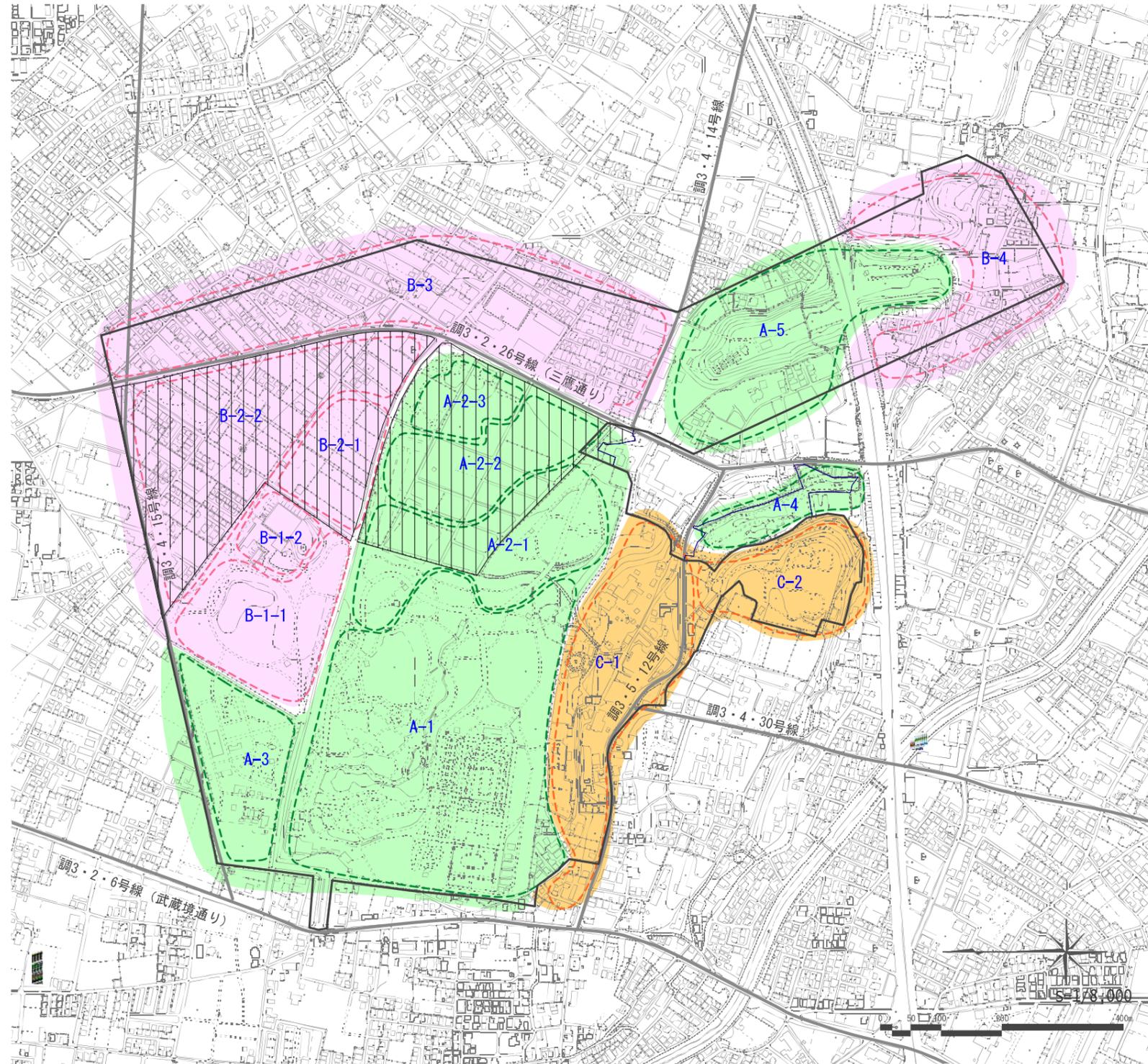
2) 城跡広場エリア【既開園区域】(C-2)

- ・国指定史跡である深大寺城跡の空堀や土塁などを保全活用し、歴史が感じられるみどり豊かないこいの空間

(5) 整備計画の見直し

ゾーニングの設定を踏まえ、植物園機能及び防災機能を早期に向上させる必要があることから、都市計画道路調布3・4・26号線(通称名:三鷹通り)以西及び、調布3・5・12号線(通称名:深大寺通り)以北の優先整備区域を中心とした区域約21.8ヘクタールについて、別添計画平面図のとおり整備計画を見直す。

都立神代植物公園 ゾーニング図



【公園凡例】

区 域	種 別	備 考
都市計画決定区域		
公園拡張区域		

① 教養ゾーン
植物及び豊かな自然環境の展示等を通じ、植物及び自然環境に関する教養知識を深める区域
また、それに付随する管理施設等を設置する区域

- 1) 花と緑の展示エリア (A-1) 【既開園区域】
・豊かな花と緑や古くから日本に伝わる花木の園芸品種等の植物コレクションを楽しみながら、植物の様々な知識・教養が得られる区域
- 2) 江戸園芸展示エリア (A-2-1)
・既開園区域にある江戸園芸植物を取り込み、新たにエリアを設定し、江戸園芸植物を主体とした植物コレクションの保存展示を充実させ、主に江戸園芸技術や文化の知識・教養が得られる区域
- 3) 花とガーデンエリア (A-2-2)
・四季を通じて魅力ある大規模な花壇や冷温室等における様々な植物等を展示し、多様なガーデニング技術・文化や植物に関する幅広い知識・教養が得られる区域
- 4) 武蔵野の景エリア (A-2-3)
・武蔵野の農の風景を構成する畑や雑木林、民家などの再現展示や江戸東京由来の伝統的な農園芸植物等の展示を通して、人々の暮らしと植物のかかわりに関する知識・教養が得られる区域
- 5) 保護育成拠点エリア (A-3) 【既開園区域】
・都内絶滅危惧植物等の保護増殖、情報収集・発信と植物多様性保全の普及啓発の拠点にするとともに、園内植物コレクションのバックアップのための保護育成を行う区域
- 6) 水生植物園エリア (A-4) 【既開園区域】
・水域及び湿生環境を生かし、自生する希少な水生植物や湿生の野草類等を保全展示し、これら植物等の知識・教養が得られる区域
- 7) 崖線生態エリア (A-5)
・国分寺崖線に残る緑と湧水などの谷戸の豊かな自然環境を保全し、そこに生息生育する動植物の観察などにより、環境学習ができる区域

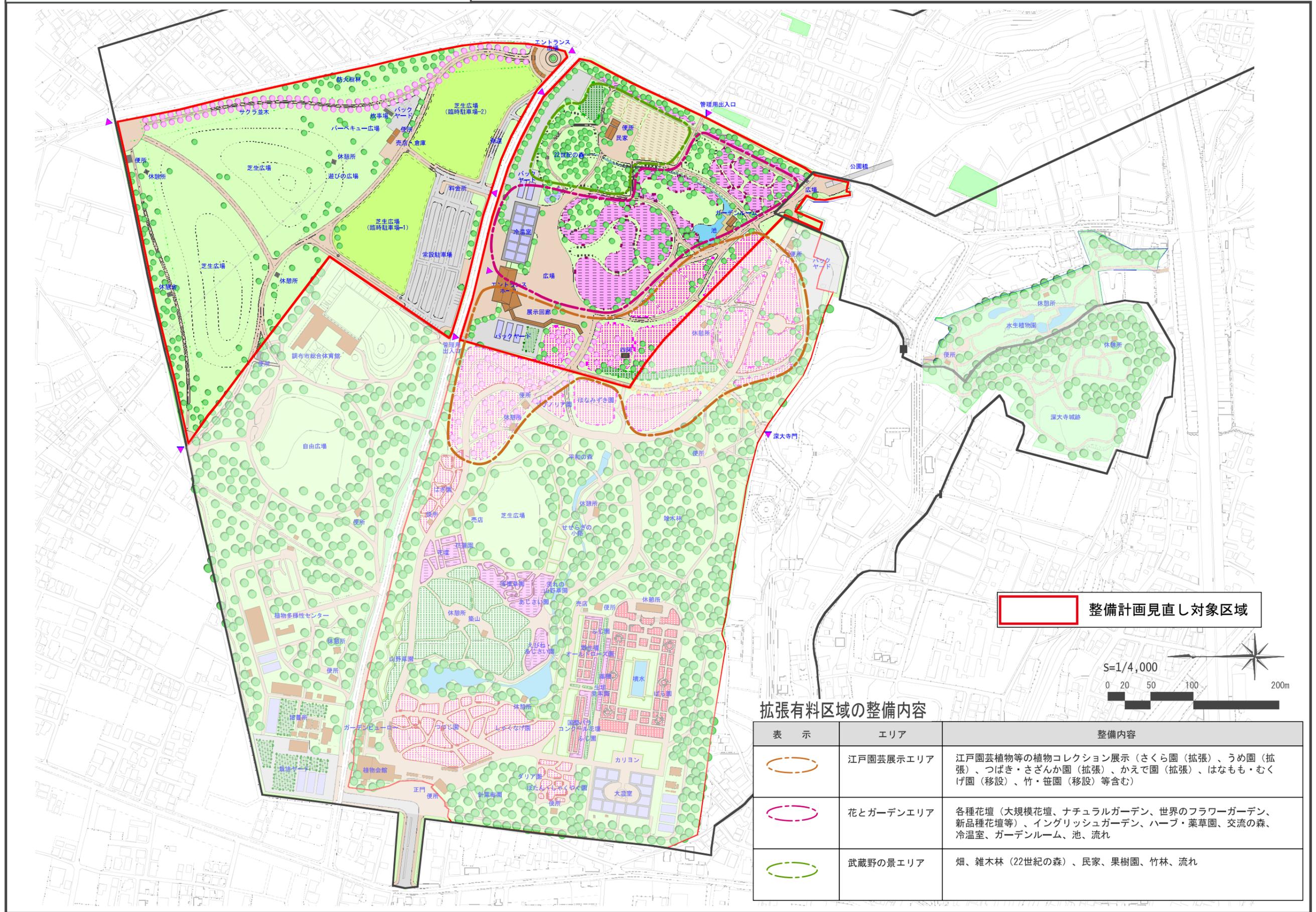
② コミュニティゾーン
遊び・運動・野外活動など多様な機能を有するとともに、広大な緑地空間での憩いの場を創出する区域
また、公園利用者の駐車場等を設置し、災害時には救出救助等の活動の拠点とする区域

- 1) 林間広場エリア (B-1-1) 【既開園区域】
・樹林に囲まれた自由広場で、軽スポーツなどの健康増進や複合遊具等により幅広い世代の利用者が楽しめる空間
- 2) 体育館エリア (B-1-2) 【既開園区域】
・調布市立総合体育館（設置許可）が位置する地域のスポーツ拠点であり、周辺園地と一体的な利用を図る空間
- 3) 駐車場エリア (B-2-1)
・公園利用者のための駐車場区域。繁忙期を考慮し、平常時は芝生広場としての利用が可能な臨時駐車場を設置。また、災害時はヘリコプターの離発着が可能な区域
- 4) 芝生広場エリア (B-2-2)
・大規模で開放感のある芝生広場を設置。災害時には避難場所や活動の拠点としての利用を想定し、外周部に防火樹林帯を設置するとともに、防災用の井戸やトイレ等の防災施設を設置
- 5) いこいの森と遊びのエリア (B-3)
・豊かな森に囲まれたスポーツなどが楽しめる多目的広場や地域交流の場となるコミュニティ広場、遊具広場などを配置するいこいとレクリエーションの空間
- 6) はげの野外活動エリア (B-4)
・はげに残る樹林や水田や畑などを保全活用して野外活動を行う区域
※「はげ」とは丘陵山地の片岸や、がけ地の連なり（崖線）指す呼び名で、方言の一つ

③ 風致ゾーン
深大寺を中心とする歴史的、文化的景観を保全活用する区域

- 1) 歴史と文化のエリア (C-1)
・緑豊かな寺社林と、石畳の歩行空間など歴史が感じられる落ち着いた景観の区域であり、調布市のまちづくりとの連携も図る区域
- 2) 城跡広場エリア (C-2) 【既開園区域】
・国指定史跡である深大寺城跡の空堀や土塁などを保全活用し、歴史が感じられるみどり豊かないこいの空間

都立神代植物公園 計画平面図



整備計画見直し対象区域



拡張有料区域の整備内容

表示	エリア	整備内容
	江戸園芸展示エリア	江戸園芸植物等の植物コレクション展示（さくら園（拡張）、うめ園（拡張）、つばき・さざんか園（拡張）、かえで園（拡張）、はなもも・むくげ園（移設）、竹・笹園（移設）等含む）
	花とガーデンエリア	各種花壇（大規模花壇、ナチュラルガーデン、世界のフラワーガーデン、新品種花壇等）、イングリッシュガーデン、ハーブ・薬草園、交流の森、冷温室、ガーデンルーム、池、流れ
	武蔵野の景エリア	畑、雑木林（22世紀の森）、民家、果樹園、竹林、流れ